



8

2016 AUGUST

あなたと町を結ぶ広報

なみえ

平成28年8月 No.607

毎月1回1日発行

- ② 町長からのメッセージ
- ③ 教育長あいさつ・教育の話題
- ④ みんなでともに乗り越えよう
- ⑥ 仮設商業共同店舗施設の愛称募集
- ⑦ 環境省からのお知らせ
- ⑧ 保健だより
- ⑪ みんなの図書館・ふくしま駅伝選手募集
- ⑫ まちの話題
- ⑬ 情報ぴっくあっぷ
- ⑫⑫ 浪江のころ通信
- ⑫⑧ 連絡先一覧

今月の表紙

ふるさと浪江講演会（7月4日 浪江中学校）

浪江町内で会ったら
皆さん 声を掛けあ
いましょう



思いを一つに

浪江町長 馬場 有

真夏日が続く、暑さの疲れが出てくる季節ですが皆さまお元気で過ごしましょうか。

私は、夏を乗り越えるために十分な睡眠・こまめな水分補給・ラジオ体操をして健康維持を心掛けています。

町は、6月から7月にかけて県内外の8か所で住民懇談会を行い、延べ1,200人を超える皆さまにご出席いただきました。町からは、有識者の方々による検証結果の報告書の概要を説明した後、避難指示解除に関する考え方を国等から説明していただき、意見交換会が行われました。皆さまの様々な考えや浪江に対する愛着の思いを聞くことができ、その思いを行政へ反映していかねければと感じた住民懇談会でした。

意見交換会では、放射線による健康リスクへの懸念の声が多くあげられました。放射線リスクについては、放射線量の数値がいくつ以上が危険で、いくつ以下なら安全という判断が専門家の間でも分かれています。国は、ICRP（国際放射線防護委員会）の発表した20ミリシーベルトを基準として判断していますが、私たちが長期的に目標としているのは、あくまでも震災前の状況に戻すことです。

しかし、その達成には相当の時間がかかるのもまた事実であります。

町としては、専門家の意見も聞きながら、線量低減に向けた取組みを検討していきたいと考えております。現在、町で配布しているバジルス量計やホールボディカウンターなどによる健康管理に加え、相談窓口の設置や相談員の配置、放射線の勉強会を実施するとともに、国に対しては除染の要望等を行い、皆さまの放射線に対する不安の解消へとつなげる対策を引き続き進めていきます。

一方で、「どこに住んでも浪江町民」というアイデンティティはこれからもずっと維持していきたいと思えます。様々な事情

で相当期間は帰れないという方も、お盆やお彼岸には浪江町にきてお墓参りができるような環境を整えてまいります。

町外で生活を続ける皆さまのための施策としては、二本松市油井字石倉地内に仮設診療所を整備します。この診療所は復興公営住宅敷地内にあり、生活サポート施設と集会所も併設予定です。さらに、交流館を利用しながら、町民との絆を深める交流会を数多く行い、情報発信の場として活用してまいります。

町は、来年春の避難指示解除を目標としています。まず、インフラ・生活環境整備のハード面を今年度中には形にしなければなりません。併せて、復興公営住宅、賃貸住宅を含めた住環境の整備も並行して行っています。浪江町にとって、帰町へ向けた復興のスタートはこれからです。これからの5年がまちづくりの正念場となるでしょう。震災前のような21,000人の町でなくても、町民が苦難から立ち上がり、皆が笑顔で生活している町を目指して、復興・復興へと力を傾注していく所存です。

復旧・復興作業は、低線量の避難指示準備区域・居住制限区域から先行して進んでいます。帰還困難区域を置き去りにしている訳ではありません。国へは除染計画の策定を要望し、震災前の生活が一日も早く取り戻せるよう、地区代表者の方と拠点づくりについての検討を進めています。浪江の復興は、あくまでもオール浪江です。したがって、低線量区域の避難指示が解除されても、帰還困難区域が帰れるようになるまで帰町・帰還宣言はしません。

復興は町行政だけではいくら頑張っても、成し遂げられません。住民一人一人が希望を見出し、その希望を夢で終わらせず実現できるような町を創建していくために、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

まだまだ暑さが厳しいので体調をくずされませんようお体をご自愛ください。

教育長3期就任のあいさつ

6月25日、3期目となる畠山熙一郎教育長が就任しました。



教育長 畠山熙一郎

この度、町長からの辞令書を頂いて引き続き浪江町教育長の任に当たることになりました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。また、平成20年6月の初めての教育長就任以来、これまで実に様々なことがありましたが、その都度、多くの皆さま方に支えていただけてまいりました。改めて心からの感謝を申し上げます。

顧みますと、平成23年3月の大災害は多くの被災者の皆さまと同様、私にとっても大きな試練となりました。教育行政は学校教育、生涯学習、文化・スポーツ、文化財保護などと幅広い分野に及びますが、被災後の私が最も気掛かりにし、何とかしたいと取り組んだのは浪江町の子どもたちの教育のことです。

現在、浪江町の小・中学校9校の内の6校が臨時休業のまま、避難先での再開を果たした小・中学校3校で学ぶのはわずかに28名に過ぎません。これまでの状況判断や対応に自らの力不足を痛感する一方で、少数ながらも健気な頑張りを見せる小・中学生の姿や、そのような子どもたちに笑顔で接する町民の方々を目にするにつけ、子どもたちの教育を充実させることが全ての基本になるとの認識を深めております。過去と現在を踏まえ、将来を見据えながら、子どもたちの成長が町づくりにも生きるような浪江町の教育復興を目指し、その道筋を付けるために微力を尽くしたいと思います。

浪江町の教育は未曾有の災害から抜け出て、辛く厳しい経験を生かしながら明るい未来を切り拓く段階に入りつつあります。樂觀は許されませんが希望を持って取り組むことが大切と考えております。皆さま方のご理解とご支援を重ねてお願い申し上げます。

教育の話題

帰還後、子どもたちはこんな学校で

浪江町への帰還後の学校については、放射線量が比較的低く、周辺環境が早く整い、施設整備や通学面でも条件の良い浪江東中学校の場所を選んで、安全を第一に再開に向けた準備を進めています。

浪江東中学校校舎は、主に2階は小学生、3階は中学生の場としながら、小・中学生一緒のランチルーム、図書室とコンピュータ室を組み合わせたメディアルーム、小・中の先生が連携を取りやすい職員室など、全面的に改修します。それに加え、保護者の働いている状況に関わりなく0～5歳児の教育と保育を一体的に行う「認定こども園」を校地内に新設して、幼児から小・中学生までが交流や学びを一緒にできるようにします。

また、帰還当初は少人数での教育となること予想されます。一人一人に寄り添いながらきめ細かな指導援助ができる体制を整え、地域の人々にも幅広く参加していただいて浪江町の子どもを皆で見守り育てる活動を進めます。

「学校でつながる」セカンドスクール構想

現在、浪江町立学校長会と教育委員会が共同して「セカンドスクール」を立ち上げる準備をしています。

セカンドスクール（区域外就学などで実際に通学する学校とは別の第2の学校）は、情報機器等（町や学校のホームページ、タブレット端末アプリなど）を用いて仮想の学校を立ち上げて、その学校を介して各地に分散している浪江町の子どもたちや保護者、町民等を結び付ける仕組みです。構想が具体化しましたら改めてセカンドスクールへの参加についてご案内をします。

また、その関連事業として秋には「2016あつまれ二本松へ！浪江町子ども体験プロジェクト（仮称）」を計画していますので、合わせてどうぞよろしくお願い致します。

みんなで ともに 乗り越えよう

浪江町を復興していくためには、町民の生活再建・健康管理、インフラの復旧、将来に向けたまちづくり、賠償問題、絆の維持など多くの課題があります。

その中で、町がどのような取り組みをしているのかをお知らせします。

「浪江診療所」の安全祈願祭が行われました

6月14日、浪江町役場本庁舎の隣に建設される浪江診療所の安全祈願祭が行われました。帰町した後の医療面の不安を解消するため、平成29年3月の開所を目指しています。



☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243(24)1431

東京電力ホールディングス株式会社に対して町の所有する土地の損害賠償請求を行いました

町は東京電力ホールディングス株式会社に対して、東京電力株式会社福島第一原子力発電所の事故により町が受けた損害のうち、町が所有する土地の価値の喪失または減少に関する損害を請求することとし、6月15日、役場二本松事務所にて町長より請求書を手渡しました。

なお、今回の請求は町が被った土地の損害分であり、その他の損害については、今後算定が完了したのから順次請求します。

【請求金額】 11,586,226,304円

【請求内容】 町の所有する土地の価値の喪失または減少に関する損害



☎ 復興推進課財政係 ☎ 0243(62)4731

なみえの あの店この店

ふるさとを離れ、ふるさとを想いながら避難先であらたにスタートした浪江町民や浪江町にゆかりのある企業・店舗の皆さんをご紹介します。

掲載ご希望の企業・店舗の方は、ご連絡ください

☎ 復興推進課情報統計係 ☎ 0243(62)4731

BARBER髪鉄 小川 昌幸

〒960-2154
福島県福島市佐倉下字上谷地8-1
☎ 080(5225)1288

町の農業再生に向けて

☎ 産業振興課農林水産係 ☎ 0240(34)0245

エゴマの実証栽培が 始まりました

6月20日、エゴマの実証栽培が始まりました。

この実証栽培は「浪江の郷土料理を愛する会」が主体となり、藤橋地区の約2反の圃場にて行わ

れています。約7千本の苗を手作業で植え、1反あたり150kg〜200kgのエゴマが10月中旬に収穫できる見込みです。

収穫されたエゴマは搾油され、ドレッシングに加工される予定です。また、搾油によって出た「搾りカス」を、餅や餡などに練りこんで活用することも可能です。

「浪江の郷土料理を愛する会」の会長である石井絹江さんによると、エゴマは近年、認知症予防などに有効な健康食品として注目されているそうです。石井さんを始めとする会員の方々は、「長生きするためにぜひ皆にエゴマを食べてもらいたい。そして、浪江の新たな特産品となるように、町内の農業者の方にも広めていきたい」と語っていました。今回の実証栽培を足掛かりとして、ゆくゆくは商品化し販売することを目標にしています。

田尻地区で復興組合が 設立されました

農地の保全活動を行う復興組合が、新たに田尻地区において設立されました。この先、農業再開に向けて、農地保全に取り組んでいくこととなります。

これまでに設立された復興組合の数は、これで12になりました。今後も町の農業再生に向け、取り組みを進めていきます。



エゴマの苗

苗が植えられた圃場



苗植え作業

原発事故による損害賠償でお困りの方へ ADRセンターが無料で和解仲介します

東京電力の提示金額に納得できない方など、どなたでも当センターをご利用頂けます。現在の申立て以外の損害についても、申立て可能です。また、裁判よりも手続きが簡便かつ無料※1で、ご本人様お一人でも申立てができます。証拠書類がない場合でも申立て可能であり、仲介手続きの中で、センターの調査官が不明な点を丁寧にお伺いします。

手続きが終了している17,705件のうち、8割強である14,706件※2が和解成立に至っています。

※1 送料等の実費は発生します。 ※2 平成28年6月末現在の件数です。

最近の和解事例

避難指示解除準備区域（浪江町）に居住し、同地域の漁港を拠点とする漁船の乗組員をしていた申立人について、休漁期間中の給与相当額から、船主から一部支払を受けた額を控除した額の就労不能損害が賠償された事例（東京電力は、船主に対して乗組員の給与を含む休漁損害を賠償済みであると主張）（和解事例930）。

※和解事例は、あくまで申立人の個別事情に基づいて和解した例であり、一般的に適用される基準ではありません。

お問い合わせ先 原子力損害賠償紛争解決センター 無料電話 0120(377)155

環境省からのお知らせ

宗教的物品の処分について

ご自宅等にある宗教的用品（仏壇・神棚など）の処分を希望される場合は、魂抜きなどを各自で行っていただいたうえで小型の物は可燃・不燃に分別し、中身の見える袋に入れてごみステーションへお出してください（町内全域）。大型の仏壇・神棚などは、粗大ごみとして回収業者※1へお申込みください（帰還困難区域以外）。

除染作業で集められた残置物の回収を行っています

環境省による除染作業の際に外にあった物を集めたフレコンバッグは、順次、回収業者※1による回収を進めています。必要な物が含まれている場合は早めに確認し、各ご家庭で移動・保管するようお願いします。

また、早急に回収を希望される場合は、回収業者※1へ直接お申込みください。

家屋等のリフォームで出る廃材の処分について

自宅等のリフォームを業者に依頼した場合、そこで発生した廃材等については、産業廃棄物の扱いとなるため、リフォームした業者の責任で処分をしなければなりません。不明な点は業者の方が、福島県産業廃棄物協会※2までお問い合わせください。

家屋等の解体の受付を行っています

（避難指示解除準備区域および居住制限区域）

被災した家屋等の解体の受付を行っています。希望される方は、家屋の解体申請受付センター※3、または相談窓口※4までお問い合わせください。受付をしてから工事までかなりの期間を要しますので、お早めにご相談ください。

廃棄物等の回収申込み先

※1 双葉運輸株式会社コールセンター

☎ 0120(46)5175

受付時間：8時30分～17時
（土日・祝日を除く）

FAX 0120(46)0232

（24時間受付）

産業廃棄物の処分に関する問い合わせ先

※2 福島県産業廃棄物処理協会

☎ 024(524)1953

受付時間：8時30分～17時
（土日・祝日を除く）

被災家屋等の解体受付に関する 申込み・相談窓口

株式会社高島テクノロジーセンター

※3 家屋の解体申請受付センター

☎ 0120(603)016

受付時間：8時30分～16時30分
（土日・祝日を除く）

※4 除染および災害廃棄物等に関する
相談窓口

☎ 0120(505)043

受付時間：9時～17時
（土日・祝日を除く）

「浪江町仮設商業共同店舗施設」の 愛称を募集します



イメージ図

町は、平成28年10月のオープンを目指し、仮設の商業共同店舗施設の建設を進めています。この施設は、浪江町に帰町する方々にとっての買い物環境向上のために整備しているもので、食材や雑貨などの小売店や、飲食店、クリーニング、コインランドリーといった店舗が入居開店する予定です。また、併設する広場は、交流の場として利用いただけるほか、イベントの開催も予定されています。この施設を、浪江町に帰ってこられた方々が集い、親しんでもらえる場所としていただくために、町民の皆さまから愛称を募集します。奮ってご応募ください。

公募詳細

■応募資格

浪江町に住民票のある方または浪江町出身の方

■応募方法

①愛称 ②コメント（愛称に込めた意味やアピールポイントなど、50字以内） ③住所（現在の避難先および浪江町の住所・出身地の大字名） ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号を記載の上、官製はがきによる郵送、Eメール、窓口へ持参のいずれかの方法でご応募ください。

■募集期間

8月1日（月）～15日（月） ※15日必着

■決定方法

応募された候補から、タブレット（なみえ新聞）を用いて浪江町民による人気投票を行い、人気上位のものの中から関係者で協議し決定します。

■表彰

優秀賞1名、佳作賞3名
※賞状と副賞の授与を予定しています。これらの授与式を当施設のオープニングイベントで執り行う予定です。

■応募先

（郵送の場合）

〒979-1592

福島県双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
浪江町役場産業振興課商工労働係 宛

（Eメールの場合）

✉ namie15010@town.namie.lg.jp

（持参の場合）

浪江町役場本庁舎 産業振興課 商工労働係

■注意点

- 不適切なものは予め候補から除外させていただきます。
- 応募はお一人様1案限りとさせていただきます。

仮設商業共同店舗施設の概要

■入居店舗

- 小売店4店舗
（生鮮・食料品、金物、雑貨等）
- 飲食店4店舗
（なみえ焼そば、海鮮・和食、定食、喫茶）
- サービス業2店舗
（クリーニング取次・コインランドリー）

■建設位置

浪江町役場本庁舎の南側（一部役場敷地内）

☎ 産業振興課商工労働係
☎ 0240(34)0247

風しん予防接種で未来の赤ちゃんを守ろう

町は、赤ちゃんの先天性風しん症候群を予防するため、風しん抗体検査およびワクチン接種の費用を助成しています。

風しん抗体検査費用助成

▷対象者

浪江町に住所がある方で

- ①妊娠を希望している女性
- ②妊娠を希望している女性の配偶者
- ③妊娠している女性の配偶者

今までに風しん抗体検査を受けたことがある方、風しんワクチン（麻しん風しん混合ワクチンを含む）を2回接種した方、風しんにかかったことが明らかな方は除きます。

▷助成金額

風しん抗体検査の費用全額

風しんワクチン接種費用助成

▷対象者

抗体検査費用の助成対象者と同じ（抗体検査の実施の有無は問いません）。

今までに風しんワクチン（麻しん風しん混合ワクチンを含む）を2回接種した方、風しんにかかったことが明らかな方、抗体検査で十分な抗体があることが確認されている方は除きます。

▷助成金額

麻しん風しん混合ワクチンまたは風しんワクチンいずれか1回の接種費用全額

助成方法

医療機関に一旦全額をお支払いいただいた後、「風しん予防接種等費用助成申請（請求）書」に次の書類を添えてご請求ください。

- 《必要書類》 ●風しん予防接種等費用助成申請（請求）書
●領収証（原本）
●抗体検査の場合は抗体検査結果（写し可）、ワクチン接種の場合は予診票または予防接種済証明書（写し可）
●対象者③の方は、妊婦の母子健康手帳（表紙の部分）の写し

*風しん予防接種等費用助成申請（請求）書は、役場二本松事務所、各出張所窓口にあります。郵送をご希望の方はご連絡ください。町ホームページからもダウンロードできます。

- 《注意事項》 ●妊娠中の方はワクチン接種できません。
●接種後2か月は妊娠を避ける必要があります。



総合健診が始まります

8月26日から総合健診が始まります。ご自身の健康をチェックする大切な健診です。忘れずに受診しましょう。浪江町に住所のある19歳以上の方に案内を送付しています。

【県内に避難している方】

水色の封筒で案内を送付しています。日程表を確認し、都合のよい日時・場所で受診してください。

【県外に避難している方】

県外に避難している方の総合健診は、町が公益財団法人結核予防会に委託して実施します。

結核予防会から案内が届きますので、県外の委託医療機関一覧を確認し、受診してください。

※県内で実施する集団健診での受診を希望される方は、ご連絡ください。

【集団健診を受診できない方】

8月から11月にかけて実施する集団健診を事情によりどうしても受診できない方は、別日程で、相馬郡・福島市・郡山市・いわき市の医療機関で施設健（検）診を実施する予定ですので、お問い合わせください。

施設健（検）診では、集団健診の受診録は使用できません。ご希望の方は必ずご連絡ください。

▷実施期間および実施項目

- 相馬郡 8月から9月
 - 福島市 11月から12月
（特定健康診査・健康診査、胃がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診、肺がん検診、肝炎ウィルス検査）
 - 郡山市・いわき市 平成29年2月
（胃がん検診、大腸がん検診、肺がん検診）
- ※郡山市といわき市は、がん検診のみの実施となります。



健康保険課健康係 ☎0243(62)0168

【社会保険ご加入の方へ】

医療保険者が実施する健康診査を受診してください。

医療保険者が健康診査を実施しない場合は、町の健康診査を受けることができます。



いわき市内の医療機関で子宮がん(頸がん)検診を実施します

8月から10月までいわき市内の医療機関で子宮がん（頸がん）検診を実施します。

いわき市内に避難登録のある対象の方に案内を送付していますので、忘れずに受診しましょう。

いわき市以外に避難している方で、いわき市内の医療機関で検診を希望される方は、受診録を送付しますのでご連絡ください。

▷子宮がん検診対象者

20歳以上の女性

※いわき市以外の地域の子宮がん検診は、10月以降の予定です。



心の健康講座を開催します

- ▷日時 9月6日(火)
13時30分～16時（13時開場）
- ▷会場 郡山市音楽文化交流館
ミュージカルがくと館 大ホール
（郡山市開成一丁目1番1号）

▷内容 「福島県の自殺の現状と対策」
講師：県中保健福祉事務所 保健師

「笑いと健康」
～笑ってストレス解消！生活習慣病予防！～

講師：福島県立医科大学医学部疫学講座
大平 哲也 先生（「日本笑い学会」理事）

- ▷対象 県中・県南地域にお住まいの方（中学生以上）
- ▷定員 100名（先着順）
- ▷参加費 無料

申・関ふくしま心のケアセンター 県中・県南方センター
☎024(983)0274（平日9時～17時）

8月の休館日

1日(月) 8日(月) 11日(祝・木) 15日(月)
21日(日) 22日(月) 29日(月)

浪江 in 福島ライブラリー きぼう
(仮設浪江図書館)

TEL・FAX 024(573)4295

E namielib@gmail.com

〒960-0241 福島市笹谷字片目清水30-8

◆貸出冊数 1人5冊まで ◆利用時間 9時~17時
※お気軽にご利用ください。



読んでみませんか



「君の臓腑をたべたい」
住野よる/著
双葉社2016

タイトルは衝撃的ですが、50万部突破の話題作。偶然拾った1冊の文庫本。その本はある人が書いた日記帳だったのだが…予想外のラストです。



「向田邦子との二十年」
久世光彦/著
筑摩書房2009

昭和56年8月22日、向田邦子は台湾を旅行中に航空機事故で死んだ。脚本家と演出家という関係でかかわった著者が時間をかけて書いたエッセイ。著者の思い出の中から向田邦子の凛とした横顔がうかがえます。



「フランス人は年をとるほど美しい」
Dora Tauzin (ドラ・トーザン) /著 大和書房2015

フランス人から見た日本人は年齢を気にしすぎる、他人を気にしすぎる、など。フランスとは文化が違うと切り捨てず、考え方を考えることも必要だと思われ、これからの人生を楽しく生きるきっかけになる1冊です。

第28回 ふくしま駅伝大会
ランナーを募集
しています!

平成元年から始まった「ふくしま駅伝」が、今年も11月20日(日)(予定)に開催されます。昨年の大会は16名のランナーがたすきを繋ぎ、総合26位、町の部9位でした。しかし、現在では中・高生男子の選手が足りず大会参加も危うい状況です。そこで、陸上部の方、体力に自身のある方はもちろんのこと、少しでも駅伝に興味があり、走ってみたいという方を大募集しています。タスキを繋ぐ楽しさや走り終わったときの達成感を一緒に味わいませんか? 皆様のご協力をお待ちしています。

年間スケジュール予定

- 7月30~31日 夏季合宿および駅伝コースの試走
- 10月15~16日 最終調整合宿
- 10月下旬 最終選手エントリー
- 11月19日 第28回ふくしま駅伝開会式
- 11月20日 第28回ふくしま駅伝大会 (白河市~福島市)

選考対象となる各種大会

- 中学生: 支部中体連→県中体連、県通信、支部駅伝、県駅伝など
- 高校生: 地高体区連→県高体連、県総体、県駅伝など
- 一般: 各種ロードレース、記録会など

県外に避難されている方で参加を希望される場合

毎週の練習参加が厳しい場合はご連絡ください。県外での活動結果も参考に選考します。

教育委員会事務局生涯学習係 TEL 0243(62)0304

ゆったり子育てアドバイス

気持ちよく晴れ渡った青空に、照りつけるような陽射し。いよいよ夏がやってきました。子どもたちは、真夏の暑さに負けることなく、汗をかきながらも元気いっぱい遊んでいることと思います。そこで今回は、夏の子育てポイントをご紹介します。

*今から始める汗かき習慣

- 本格的に暑くなる前から体を動かして遊び、汗をかく習慣をつけておきましょう。
- 日ごろからこまめに水や麦茶を飲む習慣づくりをしておくことも大切です。

*紫外線・日焼け対策、あせも予防

- 屋外では必ず帽子をかぶり、10~14時の外遊びはなるべく避けましょう。
- 服装は熱を反射する白色で、綿の半袖シャツなど、汗を吸いやすく風通しのよいものがおすすです。

*室内での注意点

- エアコンは外の気温より5℃程度下げる設定にし、急激な気温の変化を避けましょう。扇風機で風を循環させると効果的です。

*熱中症・夏バテ予防は食事から

- 脱水や塩分不足を防ぎ、エネルギーをつくるために、栄養満点な夏野菜を使って水分・塩分・糖質を効率よくとれるメニューを考えましょう。おむすびと味噌汁、サンドイッチにスープ、すいかに塩などの組み合わせがおすすめです。



子育て支援係では、第6回フォトコンテストの写真を募集しています。募集期間は8月25日(木)までです。お子さんの素敵な笑顔の写真を応募してみませんか? お待ちしております! 詳しくは広報なみえ7月号P19または町ホームページをご覧ください。

子育てに関する悩みは、教育委員会事務局子育て支援係へ TEL 0243(62)0170

広げよう
ママ友の輪

今月の
かもめっ子クラブ

- ◆いわき市 8月2日(火) 10時~ 中央台公民館
- ◆南相馬市 8月25日(木) 10時~ 高平生涯学習センター
- ◆郡山市 8月31日(水) 10時~ 郡山市音楽文化交流館 ミューカルがくと館

ここからは広告です。

水素水サーバー い〜水 H₂ 販売及びレンタルを始めました!

カラダに水素、できたての水素水。
安全 安心 健康

「い〜水 H₂」とは

「い〜水 H₂」は、一般の水道水やガロンボトルの水から水素を豊富に含む水を生成する画期的なサーバーです。本サーバーは水を純水にまでろ過した上で、溶存水素濃度の高い中性の水素水を作ることができるので、口あたりの良いまろやかな水素水をお楽しみいただけます。

誠意と技術で奉仕する
東北工業建設株式会社

詳細は当社ホームページをご覧ください!

東北工業建設株式会社 検索

お問い合わせは 環境衛生事業部まで
TEL.024-573-4127

☎ 024(534)1941

- 変更前
公証人 本間 透
- 変更後
公証人 小沼邦彦

7月1日より、福島地方務局所属のいわき公証役場の公証人が変更になりました。

いわき公証役場の公証人変更のお知らせ

- ☎ 問合せ
- ☎ 申込み
- ☎ 電話
- ☎ ファクス
- ✉ メールアドレス
- 🌐 ホームページアドレス
- 📠 フリーダイヤル

情報

ぴっくあっぷ

+ 仮設津島診療所のお医者さん

☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243(24)1431

■ 診療時間 午前：9時～12時
午後：14時～16時

- 8月
- 1日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・峯廻(内科)・JCHO(内科)
 - 2日(火) 関根・峯廻(内科)
 - 3日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
 - 4日(木) 関根・今村(婦人科)・木村(皮膚科)
 - 5日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 8日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・峯廻(内科)・JCHO(内科)
 - 9日(火) 関根・峯廻(内科)
 - 10日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
 - 12日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 15日(月) 休診日
 - 16日(火) 休診日
 - 17日(水) 休診日
 - 18日(木) 関根・木村(皮膚科)
 - 19日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 22日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・峯廻(内科)・JCHO(内科)
 - 23日(火) 関根・峯廻(内科)
 - 24日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
 - 25日(木) 関根・今村(婦人科)
 - 26日(金) 関根(午前)・佐川(午後)・玉井
 - 29日(月) 関根(午前)・佐川(午後)・峯廻(内科)・JCHO(内科)
 - 30日(火) 関根・峯廻(内科)
 - 31日(水) 関根・村松(午後)(内科)・西・福島医大(午前)(整形外科)
- (都合により変更あり)

* JCHO:独立行政法人地域医療機能推進機構

+ 浪江町応急仮設診療所のお医者さん

☎ 仮設津島診療所 ☎ 0243(24)1431

- 診療時間
4月～11月 9時30分～15時
12月～3月 10時～15時
- 場 所 浪江町役場本庁舎内
- 診療体制
月・火・土曜日……災害医療センター医師
水・木・金曜日……津島診療所 峯廻医師
日曜日……相馬郡医師会医師
※医師1名、看護師1名ずつ常駐
- 診療内容 けが、病気の初期応急手当

第69回福島県消防大会

6月11日(土)に伊達市保原体育館にて、第69回福島県消防大会が開催されました。

本大会は、県内の消防人が一堂に会し、消防力の充実強化など当面する消防問題を協議するとともに、各種表彰を行い士気の高揚と団結をはかり、活力ある消防体制を推進し、広く県民の防災意識の向上に資することを目的としています。

各種表彰者は以下のとおりです。(敬称略)



皆さまの身の回りにある楽しい話題、
いっぴう変わった話題などの情報を募集しています。

☎ 復興推進課情報統計係
☎ 0243(62)4731

【福島県知事表彰】

* 永年勤続章 筒田富男、今野 昇、吉田国男、
小関 泉、高橋将之、門馬秀昭

【福島県消防協会定例表彰】

* 功 績 章 愛澤健次
* 精 勤 章 鈴木大久、花岡敏雄、大友英樹
* 感 謝 状 渡部 好、山田 定、長岡正訓

浪江中学校で「ふるさと浪江講演会」

7月4日、浪江中学校で、神奈川県横浜市にある偏照寺住職の柴義彰さんを講師にむかえた講演会が行われました。柴さんは震災後いち早くパソコンや柔道着などの物資をお贈りくださり、そのご縁で毎年同校を訪問して教育活動の支援を続けてくださっています。

3年前に続いて2回目となった今回の講演会で柴さんは、生きるとはどういうことか、なりたい大人になるためには苦しいことに負けずに困難を乗り越えて、楽しめる心を大きく育ててもらいたい、などと生徒に語りかけました。

生徒にとって将来の夢や希望の実現へつなげるよい機会になりました。



ここから下は広告です。

大型ドライバー大募集！！

車が好きな方・運転が好きな方
大型トラックドライバーになりませんか？

正社員 / 給与：会社規程により優遇 / 各種社会保険完備

※随時面接受付中 まずはお電話ください。

あなたの力が必要です！

初心者歓迎！

安全輸送で社会に貢献

浪江貨物自動車株式会社

福島県福島市成川字上谷地 30

TEL 024-545-7711

http://www.namiekmt.com/



故郷へ 想いをこめて

今年も開催します！

復興 十日市祭

あつまっぺ二本松

と き 平成 28 年 11 月 19 日(土)・20 日(日)
場 所 二本松駅前周辺

抽選で50組に1万円の宿泊クーポンが当たる!!

11月19日(土)に岳温泉に宿泊(事前予約)できるクーポンです。当選者の方には宿泊日の当日、十日市祭会場にて無料の簡単なイベントに参加して頂きます。

《申込み条件》

1. 震災時(H23.3.11 時点)に浪江町民の方
2. 1グループまたは1家族、2名以上で一室利用となります
3. 往復はがきでご応募ください

詳細につきましては、8月15日発行のお知らせ版と一緒に配布するチラシ、または浪江町商工会ホームページをご確認ください。

【お問い合わせ】浪江町商工会 TEL:0243(22)9100
HP: http://www.nsci.or.jp/

なみえタブレット通信

「タブレット講習会」開催のご案内

大変お待たせしました。県南地区のタブレット講習会の日程が決まりました。ぜひこの機会にご参加ください。



8/6 (土)
白河会場

時間 ● 13時～15時 (開場：12時30分)

場所 ● 白河市立図書館 小会議室1

(白河市道場小路96-5)

JR東北本線「白河駅」より徒歩5分 / 駐車場有

なみえ新聞で毎週金曜日更新♪
『なみえチャンネル』ご存じですか？

浪江のニュースを分かりやすく動画でお伝えしています！



毎月1回町長からのメッセージをお届け！さらに広報なみえに掲載された内容を、より詳しくお伝えする「広報ピックアップ」のコーナーや、活躍する浪江町民をご紹介します「なみえニュース」のコーナーなど情報満載です。なみえ新聞内の『なみえチャンネル』をぜひご覧ください。

・・・なみえ新聞の動画配信は他にもいろいろ・・・

- ◎浪江町議会の開会時には、本会議の様子をタブレットで生中継しています。(※中継が始まり次第、なみえ新聞に掲載しています。)
- ◎6/23～7/5にかけて行われた浪江町住民懇談会のうち仙台会場での録画映像を掲載しました。(※まだご覧になっていない方は、なみえ新聞内の記事を探すボタンから検索ください。)

◆なみえ新聞がスマートフォンで見られます ※Androidのみ

これまで浪江町タブレットでしか見られなかった「なみえ新聞」ですが、町民の方であれば、ご自身のスマートフォンでも見られます！ぜひご利用ください。

登録方法

- ① スマートフォンから Play Store を開きます。
- ② 「浪江町」で検索します。
- ③ 「なみえ新聞」のボタンを押してインストールします。
- ④ 「なみえ新聞」を開くと、初期登録の画面が表示されますので、案内に従って登録ください。



操作方法に関するお問い合わせは、浪江町タブレットサポートセンターへ

☎ 0800(919)3287 (平日 9時～17時15分) ※通話料無料

問 復興推進課 情報統計係 TEL 0243(62)4731 FAX 0243(22)4218

年金生活者等支援臨時福祉給付金の
(高齢者向け)
受付締切日が近づいています

5月中旬から申請受付を開始した年金生活者等支援臨時福祉給付金(高齢者向け)の受付締切日が近づいています。

対象の可能性のある方へ、申請書兼請求書をお送りしていますので、必要事項をご記入いただき、必要書類(本人確認書類など)と一緒に提出してください。

- 対象者
次の①、②、③全てに該当する方
①平成28年度中に65歳以上となる方(昭和27年4月1日以前に生まれた方)
②平成27年1月1日時点で浪江町に住居登録がある方
③平成27年度の町民税が課税されていない方(町民税が全額減免されている方も含まれます)
※課税者に扶養されている方や、生活保護を受給している方、(申請した後)町で支給決定がされる前に亡くなった方は対象外となります。
- 支給額 給付対象者1人につき、3万円
- 受付締切日 平成28年8月19日(金)まで(期限厳守)
- 提出方法 返信用封筒による郵送、または窓口(二本松事務所または各出張所)へご提出ください。

●給付審査
給付審査の際、必要書類(申請する方全員分の本人確認書類、および振込先を新たに変更される場合は通帳かキャッシュカードの写し)に不足があると、申請を受付することができません。提出の際は、不備がないかを必ずご確認ください。

また、町民税の課税・非課税を判定するために、平成27年度の町民税の申告が必要です。収入・所得が無い場合でも、未申告の場合は給付対象にならないことがありますので、お早めに申告してください。

●給付方法
審査後、支給対象と認められた方へ支給決定通知を送付のうえ、給付金を指定口座に振込みます。申請受付してから振込までに2か月程度かかります。

問 介護福祉課福祉係 TEL 0243(62)4737

「小児健康診査」を受けましょう

平成28年度県民健康調査「小児健康診査」が7月から始まっています。この健診は、長引く避難生活や放射線への不安などが健康に様々な影響を及ぼすことが懸念されることから、疾病

の早期発見、早期治療のために行っているものです。11月・12月は医療機関が混雑しますので、早めの受診をお願いします。詳しくは、対象の方にお送りしている「小児健康診査」に関するお知らせをご覧ください。

▽実施期間
平成28年7月から12月(11月・12月は混雑が予想されますので、早めの受診をお勧めします)

▽費用 無料

問 福島県立医科大学 放射線医学
福島県立医科大学 放射線医学
学県民健康管理センター
TEL 024(549)5130

「妊産婦に関する調査」にご協力ください

福島県と福島県立医科大学は、平成23年度より「妊産婦に関する調査」を行っています。この調査は、妊産婦の方々のからだやこころの健康状況を把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、今後の福島県内の産科医療および育児支援の充実につなげていくことを目的としています。平成28年度も引き続き実施しますので、ご協力をお願いします。

- ▽対象者
①平成27年8月1日から平成28年7月31日までに福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
 - ②①の期間に福島県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で里帰り出産をされた方
- ▽実施方法
①の方へは、調査票を送付します。②の方は、産科医療機関から配布される調査票を受け取り、記入をお願いします。
- ▽実施時期
平成28年11月頃
- 問 福島県立医科大学 放射線医学
学県民健康管理センター
TEL 024(549)5180

ここから下は広告です。

双葉ホンダモーターズ(旧 Honda Cars 双葉 浪江店)です。

N ONE
心地よい時間を彩る
特別仕様車。



本宮店・須賀川森宿店でお待ちしております。

Honda Cars 福島県央 本宮店
〒969-1165 本宮市本宮字中台21 営業時間 8:30～18:30 毎週水曜定休
TEL 0243-24-8188

Honda Cars 福島県央 須賀川森宿店
〒962-0001 須賀川市森宿字日向29-12 営業時間 8:30～18:30 毎週水曜定休
TEL 0248-76-3115



建設機械等運転技能講習

○小型移動式クレーン運転技能・玉掛け技能講習

申込書と併せて、必ず本人確認書類（自動車運転免許証のコピーまたは住民票（マイナンバーの記載のないもの）の写し）を添付してお申込みください。

※過去に当協議会の実施する車両系建設機械運転技能講習（整地・運搬・積込み用および掘削用）を受講された方の重複受講はできません。

※定員 各10名

【本宮会場】

- ▷日時 9月6日(火)～9月11日(日) 8時～17時10分
- ▷場所 本宮・田村自動車学校建設講習所 (本宮市高木字舟場6-1)
- ▷申込み締切 8月25日(木)

【南相馬会場】

- ▷日時 9月21日(水)～9月26日(月) 8時～17時20分
- ▷場所 みなみそうま建設機械講習所 (南相馬市原町区錦町1-27)
- ▷申込み締切 9月11日(日)

○車両系建設機械運転技能講習

（整地・運搬・積込み用および掘削用）
申込書と併せて、必ず本人確認書類（自動車運転免許証のコピーまたは住民票（マイナンバーの記載のないもの）の写し）を添付してお申込みください。

※過去に当協議会の実施する小型移動式クレーン運転技能・玉掛け技能講習を受講された方の重複受講はできません。

※定員 各10名

【郡山東会場】

- ▷日時 9月7日(水)～9月11日(日) 8時10分～17時30分
- ▷場所 富久山産業機械講習所 (郡山市西田町鬼生田字前田119)
- ▷申込み締切 8月25日(木)

【伊達会場】

- ▷日時 9月27日(火)～10月1日(土) 8時10分～17時20分
- ▷場所 北部日本建設機械講習所 (伊達市原島95)
- ▷申込み締切 9月14日(水)

共通事項

- いずれも、受講料・テキスト代無料。
- 「介護職員初任者研修」・「除染等業務作業指揮者講習」・「建設機械等運転技能講習」・「簿記3級および会計ソフト講座」・「事故由来廃棄物等特別教育講習」は、申込み締切後、当該事業の主旨に基づき厳正に受講者を選考し、電話にて選考結果のご連絡をいたします。
- 申込者多数の場合は、早めに受付を締め切る場合があります。
- 当協議会の各種セミナー、講習会、面接会へご参加いただいた方(雇用保険受給者)で、証明書が必要な方へ参加証明書を発行します。
- 掲載内容以外にも他の会場や日程もございます。詳しくは、チラシまたはホームページをご覧ください。



問 福島広域雇用促進支援協議会
浪江窓口
(浪江役場二本松事務所内)

TEL 0243(24)9310

FAX 0243(24)9315

URL <http://fkkoyou.net/>

「働きたいネット」で検索

●ホームページトップQRコード



ここからは広告です。

田村市船引町で営業しています。

★8/27(土)～28日(日) 第90回大曲全国火花競技大会!
限定70名様! 参加旅費:小学生以上¥20,500-

心に残る旅の思い出作りをお手伝いさせていただきます。

(株)サンフラザ観光 福島県知事登録旅行業 第2-349号
〒963-4312 福島県田村市船引町船引字原田9 ふねひきパーク店
TEL:0247-73-8097 FAX:0247-73-8098
代表取締役 先崎 教一郎

「うまく話せないかも…」「これって法律問題なのかな?」「誰に相談すればいいの?」「我慢すれば…」
⇒そんな悩みをお持ちの方、一人で抱え込まないで、まずはお電話を。

二本松法律事務所

(弁護士:井上 航) TEL: 0243-23-0795(予約制)

初回は相談無料。土曜日にも相談対応します。

二本松市若宮2-163-1 NTT二本松ビル4階 (警察署隣・NTTドコモ右脇入口) 月～土 9:00～17:00 (電話受付は平日のみ)
<http://nihonmatsu-lawfirm.jp>

厚生労働省福島労働局委託事業「福島雇用促進支援事業」

福島広域雇用促進支援協議会からのお知らせ

除染等業務作業指揮者講習



確かな除染の知識が1日で得られる講習です。

※本講習は、除染等業務作業従事者講習を修了された方を対象としています。申込書と併せて、必ず本人確認書類（自動車運転免許証のコピーまたは住民票（マイナンバーの記載のないもの）の写し、および除染等業務作業従事者講習の修了証のコピー）を添付してお申込みください。

【郡山会場】

- ▷日時 8月31日(水) 9時20分～17時 (受付開始9時)
- ▷場所 郡山市労働福祉会館 (郡山市虎丸町7-7)
- ▷定員 100名程度
- ▷申込み締切 8月17日(水)

事故由来廃棄物等特別教育講習



平成25年7月1日から改正「電離放射線障害防止規則」が施行され、東日本大震災によって生じた放射性物質により汚染された事故由来廃棄物等の処分業務に従事する際には、特別教育を受講しなければならないとされています。

厚生労働省が作成・編集した特別教育用の標準テキストを使用します。1日の講習で、事故由来廃棄物等の破碎等、焼却、埋立ての業務、さらに事故由来廃棄物等の処分で使用する設備の構造および取扱に関する知識についても学べます。

必ず本人確認書類（自動車運転免許証のコピーまたは住民票（マイナンバーの記載のないもの）の写し）を添付してお申込みください。

※定員 各会場50名程度

【福島会場】

- ▷日時 9月13日(火) 9時～17時 (受付開始8時45分)
- ▷場所 パルセいいざか (福島市飯坂町字筑前27-1)
- ▷申込み締切 9月5日(月)

【郡山会場】

- ▷日時 9月30日(金) 9時～17時 (受付開始8時45分)
- ▷場所 ビッグパレットふくしま (郡山市南2丁目52)
- ▷申込み締切 9月20日(火)

介護職員初任者研修



求人が多い介護職員への第一歩。一人では不安な学科の学習も実技も、教室で分かりやすく指導します。日程等、詳しくはホームページをご覧ください。お気軽にお問い合わせください。

※期間中30回程度の通学となり、その日の講習内容によって時間は前後する場合があります。

※定員 各会場20名

【相馬会場】

- ▷日時 8月22日(月)～10月24日(月) 9時30分～16時40分
- ▷場所 アムウェイハウス相馬 さとばたけ報徳センター (相馬市馬場野字山越89)
- ▷実施機関 株式会社ニチイ学館福島支店
- ▷申込み締切 8月15日(月)

【郡山会場】

- ▷日時 8月22日(月)～10月19日(水) 9時～16時30分
- ▷場所 トーモク株式会社 郡山研修センター (郡山市安積町荒井字打登喜5-4)
- ▷実施機関 トーモク株式会社
- ▷申込み締切 8月15日(月)

簿記3級および会計ソフト講座



日商簿記3級レベルの知識を習得できます。簿記・パソコン初心者でも大丈夫!事務の仕事をご希望の方にオススメの講座です。

※定員 各会場20名
※受講期間 15日間

【いわき会場】

- ▷日時 9月6日(火)～9月28日(水) 9時～15時50分
- ▷場所 株式会社アカデミー (いわき市中央台飯野4-2-4 ニュータウンセンタービル)
- ▷申込み締切 9月1日(木)

【福島会場】

- ▷日時 10月3日(月)～10月26日(水) 9時20分～16時
- ▷場所 エヌケー・テック株式会社 (福島市黒岩字田部屋53-5 福島県青少年会館)
- ▷申込み締切 9月28日(水)

町内モニタリングポスト測定結果

原子力規制委員会が町内94か所に設置したモニタリングポストの測定結果をお知らせします。
*原子力規制委員会放射線モニタリング情報 http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/
*定期点検や通信回線の不具合等により「調整中」となる場合があります。

原子力規制委員会原子力規制庁監視情報課
03(5114)2125

Table with columns: 地区 (浪江, 幾世橋, 請戸, 大堀), 測定地点, 7月1日, 7月15日. Lists monitoring points and radiation levels across various locations in the town.

Table with columns: 地区 (大堀, 苅野, 津島), 測定地点, 7月1日, 7月15日. Lists monitoring points and radiation levels across various locations in the town.

(単位:µSv/h)

わたしたちのまち (平成28年6月末現在)
人口 18,595人
男 9,041人
女 9,554人
世帯数 7,004戸
町民税務課住民係 0243(62)0129

お誕生

出生届は14日以内に

こどもの名(性別) 親の名 住所

Birth registry list for June, including names like 松原朱音, 櫻庭颯, and parents' names.

お悔み

死亡届は7日以内に

死亡者名 年齢 住所

Death registry list for June, including names like 西内アイ子, 田中豊美, and ages.

お誕生・お悔み欄には、連絡がとれた方のみ掲載しています。住民票を町外に異動された方で、掲載希望の方はご連絡ください。

復興推進課情報統計係 0243(62)4731

町内空間線量測定結果

上記モニタリングポストが設置されていない箇所空間線量測定結果をお知らせします。シンチレーション式サーベイメータにより、地上1m地点の測定値を掲載しています。

帰町準備室危機防災係
0240(34)0229

Table with columns: 地区, 測定地点, 測定値. Lists radiation levels at various locations across the town.

*測定日は平成28年7月5・6日です。

消防署からのお知らせ

正しい楽しい花火遊び

ルールを守って 楽しい花火



- 1. 風の強い日はやめましょう
2. 人や家に向けるのはやめましょう
3. 大人と一緒に遊びましょう
4. 水を用意しましょう



平成28年度全国統一防火標語

消しましょう その火 その時 その場所で

火事と救急は119番
浪江消防署 0240(34)7360
富岡消防署 0240(25)2119



避難状況 (6月30日現在)

Table showing evacuation status by prefecture, including columns for 都道府県, 人数, 対5/31, and 国 外.

自衛官を募集しています

防衛省・自衛隊は、平成28年度の自衛官採用試験を次のとおり行います。

試験種目 採用区分等	航空学生	一般曹候補生	自衛官候補生 (男子)	自衛官候補生 (女子)
受付期間	平成28年7月1日(金)～平成28年9月8日(木) ※締切日必着			
応募資格	平成29年4月1日現在、18歳以上21歳未満(高校卒業および高校卒業見込みの者)	平成29年4月1日現在、18歳以上27歳未満の者		
試験日程	9月22日(木) 一次試験(筆記)	9月17日(土)「午前」 一次試験(筆記)	9月17日(土)「午後」 筆記試験 9月25日(日) 口述試験・身体検査	9月24日(土) 筆記試験 口述試験・身体検査
試験会場	コラッセふくしま	福島県立 テクノアカデミー浜	筆記試験： 福島県立テクノアカデミー浜 口述試験・身体検査： 陸上自衛隊福島駐屯地	陸上自衛隊 福島駐屯地
※参考(27年度) 採用予定数	陸上自衛隊 約70名 (うち女子若干名)	海上自衛隊 約50名 (男女の区分なし)	航空自衛隊 男子：約2,670名 女子：約200名	男子：約1,000名 女子：約40名
			約5,530名	約850名
			約1,300名	約80名

申・問 自衛隊福島地方協力本部相双地域事務所
〒975-0033 南相馬市原町区高見町1丁目142-2
TEL・FAX 0244(23)4712



避難区域内の ゲルマニウム半導体検査結果

町が福島県に依頼して実施した、避難区域内の取水場のゲルマニウム半導体検査結果をお知らせします。

区分	採取月日	採取地	検査結果
原水	6月21日	小野田取水場	不検出
		苧野取水場	不検出
		大堀取水場	不検出
浄水	6月21日	役場臨時給水所	不検出

ゲルマニウム半導体検出器は、ゲルマニウムを持つ半導体(温度などの条件変化によって電気を通す率が変化する物質のこと)としての性質を利用して、水や食品などに含まれる微量の放射線(γ線)を測定し、放射性物質の種類やその量を測定する分析機器です。

問 ふるさと再生課上水道係 TEL 0240(34)0234

食品の放射能簡易分析結果

町は、食品中の放射性物質を測る機器を配備し、さまざまな食品等の安全安心のため放射性物質測定を実施しています。

■6月の分析結果(上竹倉庫受付分)

区分	検体数	検出された検体数	品名
野菜	26	0	100 ベクレル/kg 以上
果実	19	0	
魚	0	0	
山菜、きのこ類	13	2	
米	0	0	
その他	0	0	ふき(葉)、たけのこ
水(井戸水・湧水等)	1	0	10ベクレル/kg以上
合計	59	2	

■6月の分析結果(浪江町役場本庁舎受付分)

区分	検体数	検出された検体数	品名
野菜	9	0	100 ベクレル/kg 以上
果実	17	0	
魚	0	0	
山菜、きのこ類	3	2	
米	0	0	
その他	1	0	たけのこ
水(井戸水・湧水等)	1	0	10ベクレル/kg以上
合計	31	2	

食品衛生法における基準値(セシウム134、セシウム137の合算値)
 ●一般食品……100ベクレル/Kg ●飲料水……10ベクレル/Kg
 ●牛乳……50ベクレル/Kg ●乳児用食品……50ベクレル/Kg

※浪江町内の食品は避難指示解除準備区域および居住制限区域のものを受付しています。

食品の簡易測定は、随時受付しています。ご希望の方は、お問い合わせください。

申・問 上竹倉庫事務所 TEL 0243(23)4774



浪江町内の水質検査結果

町は、水道水の水質検査を毎月行っています。その結果は次のとおりです。 採水月日：平成28年5月25日

検査項目	検査成績				水質基準
	小野田取水場 (浄水)	谷津田取水場 (浄水)	大堀取水場 (浄水)	苧野取水場 (浄水)	
一般細菌	0	0	0	0	1ml中100以下
大腸菌	陰性	陰性	陰性	陰性	検出されないこと
塩化物イオン	4.0 mg/l	5.3 mg/l	4.1 mg/l	4.9 mg/l	200 mg/l以下
有機物	0.3 mg/l未満	0.3 mg/l未満	0.3 mg/l未満	0.3 mg/l未満	3 mg/l以下
pH値	6.7	7.7	7.7	7.6	5.8～8.6
味	異味なし	異味なし	異味なし	異味なし	異常でないこと
臭気	異臭なし	異臭なし	異臭なし	異臭なし	異常でないこと
色度	0.6	0.5度未満	0.5度未満	0.5度未満	5度以下
濁度	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	2度以下

※水道法9項目(基本的項目)の検査結果です。 検査委託機関：福島県環境検査センター(株)

問 ふるさと再生課上水道係 TEL 0240(34)0234

浪江の こころ通信の 原稿を募集します



平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、故郷を遠く離れて生活を続けている浪江の中学生、高校生、大学生の皆さん。浪江町で過ごした日々の思い出や、最近の出来事、将来の浪江町への想いなどを聞かせてください。

●募集対象

浪江町の中学生、高校生、大学生の皆さん
(平成23年3月11日時点で、浪江町に住民票があった方)

●原稿内容等

【様式】応募様式は自由です。
【文字数】1,000字程度
(400字詰め原稿用紙2～3枚)

【原稿内容】

- 浪江町で暮らしていた時の思い出
- 最近の生活での出来事
- 将来の浪江町への想い
などを自由に書いてください。

【必要事項】

文末に、応募者の①お名前②学校名③学年④避難先住所⑤電話番号を記入してください。

●募集期間

平成28年8月1日(月)～9月9日(金)(必着)

●応募方法

浪江のこころプロジェクト事務局まで郵送またはメールでご応募ください。
※学校単位で応募する場合は、学校経由で応募してください。

【郵送先】

浪江のこころプロジェクト事務局(浪江町役場復興推進課情報統計係)
〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
E namie12030@town.namie.lg.jp

●その他

- 応募者には、記念品を進呈します。
- 応募原稿はお返ししません。
- 応募いただいた原稿は、広報なみえの「浪江のこころ通信」のコーナーに、ご本人の顔写真とともに掲載させていただくことがあります。その際には、個別に連絡させていただきます。

申・問 浪江のこころプロジェクト事務局(浪江町役場復興推進課情報統計係)
〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)4731 FAX 0243(22)4218



吉田由美子さん(室原)

取材者：NPO法人市民公益活動パートナーズ 古山
取材日：6月20日

癒され、励まされるたびに、私もそんな “元気の素”になりたいと思っています

梅雨の晴れ間、阿武隈高原の爽やかな風が心地良い日に、田村市船引町のご自宅にお邪魔しました。敷地内には、交流拠点にと願って造られた、可愛らしいログハウスのサロン兼手芸店『Iyanbee (いいやんべえ)』があります。

たくさんの人たちの手によって作られたさまざまな作品に囲まれて、訪れた方々がお喋りをしたり、ゆったりした時間を過ごしたりしながら元気になって、「明日も頑張れるよ!」とってくれるような場所になったら嬉しいと、吉田さんは話してくださいました。



▲今、人気の麻紐バック(自作)を手に。
「まもなくイベントなのですが、間に合うかな」と笑っていらっしゃいました。

◆3月11日、あの大地震の時はどうしていらっしかったですか
双葉町の実家で凄まじい揺れに襲われました。窓ガラスには亀裂が入り、庭の井戸から水が逆流していました。同居する夫の両親が心配になり、急いで戻ろうとしましたが、道が隆起して3時間もかかりました。義父母と夫、子どもたち6人が住む自宅は築100年以上経った古い家でしたが、相当丈夫に建てられたのか、それとも室原の地盤が頑丈だったのか、ものが落ちたり、停電になったりしたものの、何ともありませんでした。
ただテレビもラジオもつかなくなったので原発事故のことは全く分からず、4日目に訪れた自衛隊の方々から避難を告げられました。浜の義父を説得し、伊達市保原の叔父の家に。既に大勢の親戚が身を寄せていましたので、義父母を預け、夫と私と子どもたちは

飯坂温泉の旅館に3月19日まで滞在しました。飲料水もお風呂も有り難かったです。
◆この船引の家に落ち着かれるまでのことをお聞かせください
友人から「新潟県上越市に直ぐに入居できるアパートがある」と連絡があり、19日に移動しました。驚いたことに、部屋には人数のお布団が用意され、近所の方々が料理や鍋や釜、衣類に至るまで差し入れてくださいました。さらに、支援物資の案内をしてくださるなど、心を尽くして助けてくださいました。そんな上越市で当分暮らすつもりでしたが、社会から取り残されたくないよう、介護の資格取得を目指して学校にも通いました。今でもその時の仲間とは親しく連絡を取り合っています。
2013年に義父母が郡山市の借上げ住宅に移り、私たちも高齢の二人を見守るために福島に戻りました。義母は一年前亡くなりましたが、2014年春、この家が見つかりました。ここは、ふるさとの室原を思い出させるような、静かで、のんびりとした環境のなかで、義父母も環境のおかげで、元気になりました。



▲船引三春ICから田村市方面に向かって車で約5分。道路沿いの看板が目印です。

『Iyanbee (いいやんべえ)』

田村市船引町春山仲ノ縄419番1
TEL.080(5221)1319 (吉田さん携帯)
URL <http://s.ameblo.jp/iyabee>



浪江の ころ通信

・第62号・

平成23年3月11日に発生した東日本大震災、そして福島第一原子力発電所の事故により、福島県内外に分散避難した浪江町民。長期化する避難生活、先の見えない不安の中で、町民の皆さんがどのような思いで生活し、ふるさとへの思いを抱いているのか。

こうした町民の思いをつなげるために、“浪江のころプロジェクト”が立ち上げられました。一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム(※)が中心となり、全国各地のNPO、大学等の皆さんが取材を進め、浪江町との連携のもと「浪江のころ通信」が編集・発行されます。

浪江のころプロジェクトは、分散避難している町民の皆さんの声を「浪江のころ通信」を通してお届けし、ふるさと浪江町がかつての暮らしを取り戻すことへの願いとこたわりを発信・共有しようとするものです。

※一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアムは、東北圏(7県)の地域コミュニティ再生や協働のまちづくりの推進を目的として、大学、NPO、企業、経済団体、行政等が連携したコミュニティ支援ネットワーク。仙台が本拠地。

「浪江のころ通信/第62号」への感想をお寄せください。

【連絡先】〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
「浪江のころ通信」宛
FAX.0243(22)4218

再取材シリーズ 再会・浪江のころ

これまで取材を受けていただいた皆さんに、再度の取材を行うコーナーです。
3・11から5年以上が経過した今、感じていること、伝えたいこと、そして最初の取材以降の気持ちの変化やふるさとへの思いなど皆さんの声をお届けします。





志賀みき子さん(樋渡)

取材者：地域社会デザイン・ラボ 遠藤
取材日：6月24日

床屋にお越しいただいていた皆さま、お元気ですか。私は那須で頑張っています！

震災前は、樋渡地区で「理容しが」を営んでいた志賀さん。現在は、栃木県那須町に新築した自宅で次男と暮しながら、自宅のすぐ隣に開店した「いなか本舗」で「なみえ焼そば」や定食などを提供しています。震災以後、気になっているのは、床屋に来てくださっていた方々の近況。「みなさん、どこでどんな暮らしをされているのか…」。

◆娘の側で暮らすことを決断
現在住んでいる那須町に引っ越したのは、平成27年2月。次女(娘)が那須町に土地を求め定住することを決めたからです。息子とも相談して、子どもの側で暮らしていこうということになりました。その後、平成27年11月に「いなか本舗」を開店。なみえ焼そばや定食をランチタイムに提供しています。

◆二本松市の仮設住宅での暮らし
震災後は、川俣町や猪苗代町に避難し、長く過ごしたのは二本松市の仮設住宅でした。自治会では班長を務めさせていただき、イベントや野菜の販売などを手伝ったりしました。浪江の方が住んでいたこともあり、知り合いや友達ができてコミュニケーションが取れていましたよ。仮設住宅に住んでいる期間には、同居していた叔母が平成24年に、夫が平成25年に亡くなりました。悲しく寂しい時間が流



▲「いなか本舗」の店内で、「定食：なみえ焼そばのAコース」を前に

『いなか本舗』
営業時間：11～14時
(3人以上の予約で時間外も可能)
定休日：月曜、火曜(臨時休業もあり)
栃木県那須郡那須町高久乙594-92
(道の駅「友愛の森」の裏手)
TEL 0287(74)5822

店は落ち着いた古民家風の造りでテラス席があり、席数は13席ほど。店横には小川も流れていま

◆避難指示解除後の悩みや心配
浪江の暮らしでの大切な思い出は、友人夫婦や知人と一緒に、双葉町の石熊山に小屋を作って楽しんだことです。斜面を整地し、しいたけの原木を置き、花見や芋煮会、カラオケなどをしたものです。ですが、今は線量が高いので今後も行けるようになるかわかりません。一緒に過ごした友人夫婦も今はバラバラ。残念です…。



村井阿理沙さん(棚塩)

取材者：浪江町役場 佐々木・嶋原
取材日：6月24日

自身も成長して、社会的に還元できる活動にしたい

国際協力機構(JICA)青年海外協力隊の平成28年度1次隊として、カリブ海にあるジャマイカへ2年間派遣される村井さん。初めての活動に対して不安に感じることはあまりなく、期待度95%とおっしゃいます。出発を3日後に控えての意欲あふれる気持ち、将来取り組みたいことなどを伺いました。



▲人との交流が好きという村井さん。聡明で明るい笑顔が素敵でした。

◆浪江の思い出
毎年のように友人と行っていた十日市では、チキンステーキとりんご飴を食べ、高校時代は自転車でサンプラザへ行き、友人とプリクラを撮ったりシヨッピングを楽しみました。また、うなぎ屋さんでのアルバイトや、みんなで海に行ったこと、縄のれんでなみえ焼そばをよく食べたことも思い出します。

◆活動内容・やりたいこと
これまでの仕事の経験を即戦力として活かして、現地語が英語のジャマイカは第一希望でした。職種はコミュニケーション開発。NGOとの活動を通してNGO自体の活性化、資金の調達も要請内容に含まれています。現地の方と密着しながら、地域のほかの問題点も一緒に探し出し解決策を見つけて活動していきたいと思っています。

◆帰国後のこと
5年以上働いてきたことや留学の経験、能力を活かせる機会を与えてもらったので、自分の成長も楽しみで興味があります。私自身は行政の仕事をしたことがないので、教えることより学ぶことが多いと思います。派遣を通して学んだことを活かし、社会的に還元できると思っています。帰国後は復職し、発展途上国に対して安くて質の良い薬を届ける活動をしていきたいし、青年海外協力隊に興味がある人の後押しをしたいと考えています。



岡田ミヨ子さん(井手)

いわき市内にお暮らしの岡田さんから、近況をお知らせいただきました。

お世話になった、たくさんの方に お礼の気持ちを伝えたいです

あの日から5年5か月が経ちます。わが浪江町での思い出がいっぱい。出逢った人達すべてが脳裏に浮かびます。

震災で浪江町がバラバラになりました。こんな事があっていいものか。突然の不安と驚きで、余儀なく避難をしたあの日から、忘れられない想いが悲しみ、悔しさとなって残っています。でも、日に日に薄れていきそうな思い出の風景となっていくそうです。

◆夫は南相馬、私はいわきに暮らすことに
必死で車を走らせ、東京に向かったあの日。道中辺りは暗くなり、途中休みながら、夫の親戚がいた横浜までたどり着きました。その後、引越を幾度としました。住まいは団地、マンション、アパートとすべて味わいました。
夫は、浪江緑化という造園業の会社を営んでいました。一時は廃業も考え、ずいぶんと葛藤しましたが、造園建設業協会の皆さんの後押しもあって、南相馬で事業を再開することになりました。
私はいわきに来て3年になります。やっと物件を見つけて、義母と2人で暮らしています。近くに娘夫婦が住んでいるので、孫の世話などもあり、励みになって

近々、孫の世話などもあり、励みになって



▲工房の入り口の前で



▲浪江から持ってきた大切なミシン

洋服のお直し工房
『ファッションルーム 杏』
いわき市平中山字柳町115-1
TEL 0246(23)0808

また町内にある寿し松様にも、知人の紹介で、1ヶ月間もギャラリイに作品を飾らせていただいたことがありますが、ご迷惑もありません。

また町内にある寿し松様にも、知人の紹介で、1ヶ月間もギャラリイに作品を飾らせていただいたことがありますが、ご迷惑もありません。

◆浪江町での思い出
私は震災までは、家業の事務と、独身時代からしていた洋服の縫製の仕事をしていました。思い出せば、5月の連休、5日間にわたり開催された「大せとまつり」。記憶では、8年くらいは出店させていただき、お世話になりました。大堀相馬焼という伝統ある行事に参加させていただき光栄でした。
また、十日市には親戚である横山輪業の軒先に出させていただきました。おじさんとおばさんに商店街の皆さんへ声をかけていただき、ありがたい思い出があります。

◆ご家族にはお変わりありませんか
母は変わりなく、今年も山形にコゴミや蕨を採りに行ってきました。近頃は、デイサービスに行く回数が増え、周りの方々とおしゃべりすることが楽しいようです。また、日々の晩酌も楽しんでます。
夫はこの春、福島市の復興に関わるために戻ってきました。娘はエステティシャンとなり、いずれば千葉から福島に戻って仕事を続けたいと言っています。私たちは福島市に居ることに決め、来春には飯坂電車・平野駅近くに家を新築する予定です。家族みんなと過ごせることが何よりも楽しみです。
近々、夫は浪江の家を全部片付けるようですが、私が気になっているのはお墓のことです。盆供養など仏さまや季節の行事をきちんと行うことは、何といても家族の基本ですから、普通にできることが一番です。新しい自宅の近所にお墓を探し、夫の両親を早く供養したいと思っています。

◆洋服にかかわる仕事を再開しました
私は、自宅でやっと、ミシンで洋服にかかわる仕事ができるようになりました。早1年が経ちます。お客さんに少しでも喜んでいただき、お役に立てれば嬉しいです。好きな仕事ができることは、生きがいとして夢中になります。
ふと、手を止めることがあれば、また思い出してしまうので、少しずつ仕事ができることにお客さんに感謝しながら、みんなが毎日健康で過ごせることを望んで、体力の続く限り、心配もあります。浪江の想いを胸に、毎日頑張っていると思っています。
最後に、あの当時、わが会社で労働された従業員の方々に感謝するとともに、どうかお体を大切にお過ごし下さることを願っています。



三浦 幸子さん(加倉)

取材者：NPO法人市民公益活動パートナーズ 古山
取材日：6月8日

普段のことを普通に。 いつもの暮らしってそんなものですよ。

福島市駅前の商業施設A X C (アックス)の2階で、工房「ふく福」を営んでいた三浦幸子さんにお話を聞いたのは、ほぼ丸2年前になります。そのお店は、昨年12月にA X Cの1階・ニュー福ビルに再オープン。お店やご家庭の様子やこの2年間の変化、そして、これからの向けての思いなどについて伺いました。

◆移転されましたが、新しいお店はいかがですか
一昨年11月、A X C 2階のお店の契約更新がままならず、福島駅周辺で仕事場を探しました。駅西口の事務所まで電話でサロンのようなことをしながら約1年弱。幸いなことにニュー福ビル1階の路面店を借りることができて、昨年12月14日に再オープンしました。以前のようには半年毎の契約ではなく、5年間になりましたので、これからはどしどしと取り組めます。
作り手の方々には30人から40人程に増えました。遠くは福岡から首都圏、県内はいわきや会津若松、南相馬や福島の方々などです。洋服の仕立てやリメイ

ク、お直しから手仕事のバッグや服飾小物、手工芸品など、作り手の得意なものに合わせてお願いしています。何度もお見えいただくお客さまからのご要望も取り入れながら、確かなものをご提供しています。そして、お客さまに満足していただけるよう、グレードの高い商品作りを心がけたいと思っています。
駅前通りに面したお店になったことで、車椅子の方も気軽にいらつしやるようになりました。たし、外国の方の来店も増えました。特に和風小物や相馬野馬追をモチーフにした飾り物などが人気です。近所には、まもなく福島県立医大の研究機関ができるそうで、若い方たちにも立

◆ご家族にはお変わりありませんか
母は変わりなく、今年も山形にコゴミや蕨を採りに行ってきました。近頃は、デイサービスに行く回数が増え、周りの方々とおしゃべりすることが楽しいようです。また、日々の晩酌も楽しんでます。
夫はこの春、福島市の復興に関わるために戻ってきました。娘はエステティシャンとなり、いずれば千葉から福島に戻って仕事を続けたいと言っています。私たちは福島市に居ることに決め、来春には飯坂電車・平野駅近くに家を新築する予定です。家族みんなと過ごせることが何よりも楽しみです。
近々、夫は浪江の家を全部片付けるようですが、私が気になっているのはお墓のことです。盆供養など仏さまや季節の行事をきちんと行うことは、何といても家族の基本ですから、普通にできることが一番です。新しい自宅の近所にお墓を探し、夫の両親を早く供養したいと思っています。



▲ニュー福ビル1階。路面店となった新しい「ふく福」の前で。「気軽にお立ち寄りくださいませ」とのことです。

工房「ふく福」
10時～18時 / 定休日：日曜日

連絡先一覧

■浪江町役場二本松事務所

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123 FAX 0243(22)4261

■浪江町役場本庁舎（復興再生事務所）

〒979-1592
双葉郡浪江町大字幾世橋字六反田7-2
TEL 0240(34)2111

■福島出張所

〒960-8601
福島市五老内町3番1号
(福島市役所9階西側)
TEL 024(535)0750 FAX 024(535)0753

■本宮出張所

〒969-1203
本宮市白岩字堤崎494番地22
(本宮市役所白沢総合支所1階)
TEL 0243(44)1185・1186
FAX 0243(44)1187

■桑折出張所

〒969-1611
伊達郡桑折町字東大隅18番地
(桑折町役場2階)
TEL 024(582)2130 FAX 024(582)2135



ホームページやフェイスブックは、
携帯からもご覧いただけます。
QRコードをご利用ください。

■いわき出張所

〒970-8026
いわき市平字堂根町1番地の4
(いわき市文化センター2階第4会議室)
TEL 0246(24)0020 FAX 0246(24)0026

■南相馬出張所

〒975-0039
南相馬市原町区青葉町2-62-2
TEL 0244(23)1112 FAX 0244(23)1114

■浪江町議会事務局

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0196 FAX 0243(22)4231

■浪江町教育委員会

〒964-0984
二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0301 FAX 0243(22)4223

■浪江町社会福祉協議会

〒964-0984
二本松市北トロミ520番地
TEL 0243(62)0877 FAX 0243(23)7970

■仮設津島診療所

〒969-1404
二本松市油井字長谷堂230番地
TEL 0243(24)1431

ここから下は広告です。



客室のご案内

シングルルーム	5,400円	*朝食サービス
ダブルルーム	7,500円	*専用駐車場有(有料)
ツインルーム	9,000円	*禁煙ルーム有

HOTEL なみえ

チェックイン 15:00 / チェックアウト 10:00
主要アクセス
JR常磐線/高速バス いわき駅南口より徒歩3分
〒979-8026 福島県いわき市平字南町63-1
TEL0246-24-2555 / FAX0246-22-0512

- ◇ クレーン作業
- ◇ 工事車両リース・レンタル
- ◇ トレーラー・トラック運送



株式会社 伊達重機

【植葉事務所】〒979-0606
福島県双葉郡植葉町上繁岡字小六郎87-14
TEL0240-25-8753 / FAX0240-25-8783

【本社】〒979-1504
福島県双葉郡浪江町大字酒田字上原18-7



発行・編集 福島県浪江町役場復興推進課

〒964-0984 福島県二本松市北トロミ573番地
TEL 0243(62)0123(代表) FAX 0243(22)4218
http://www.town.namie.fukushima.jp